

2022年度第7回千葉県支部役員会 議事録

日時：2022年11月19日（土）18：30～20：40

場所：Web会議（Zoom）

出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□熊田 成人 支部長、□相賀 武英、□秋田 義一、□今住 則之、△大柳 規幸、
□岡部 信也、□岡部 政美、■小倉 秀文、□川畑 真一、△木村 敏宏、□小林 創、
□志澤 達司、□竹田 雅美、■田中 和明、□西田 宏、□尾頭 誠、△松本 洋一、□向原 文典、
□保田 耕三、■山村 央、□山本陽一
オブザーバー：□小波盛佳

以上、委任状提出者を含め計18名（委任状提出3名）の幹事が出席し当会議は成立した。

以下、役員は、敬称を略す。

議事概要

1. 本会議の議事録作成者として竹田幹事、議事録署名人には今住幹事、岡部信也幹事が指名された。
2. [審議事項] 2022年度第6回千葉県支部役員会 議事録（案）は、若干の文言修正を行い原案どおり承認された。
（資料6-1）

3. [支部長報告事項]

支部長からの指示・報告（資料6-2及び資料6-3）

- (1) 10/19 本部総務委員会ウェブ傍聴（熊田、山本、今住）
- (2) 10/19、11/16 建設部会幹事会 岡部政美 出席
- (3) 10/25 千葉産業人クラブシンポジウム オンライン参加（熊田、志澤、岡部信也）
- (5) 今後の予定
 - ・12/2 日刊建設新聞 新年挨拶原稿作成
 - ・12/7 10:00～事務所整理
- (6) その他
 - ・マルウェアEMOTETの蔓延について
知人や仕事上のメールに似せて添付ファイル・リンクを開かせるEMOTETが蔓延している。感染すると、他のマルウェアもダウンロードされやすくなり危険。警視庁のホームページで感染チェックソフト（EmoCheck）のダウンロードができ、使い方の説明もあるのでチェック願いたい（別途、西村からも報告あり）。
 - ・CPD 不正問題
正規の受講者1名に対し、申込みしていない複数名が同時に視聴し、視聴した全員がCPD登録した件があり、問題となっている。千葉県支部では、CPD開催時のスタッフは、会費免除としているが、本部へCPD参加者を報告する際、スタッフ氏名と会費免除である旨報告しており問題はない（志澤氏からのコメントとして、本部主催のCPDにおいて、スタッフを会費免除として報告し、本部からのサンプリングテストを受け、問題ないことを確認しているとのこと）。
 - ・支部活動において怪我等の受傷があった時の支部の対応として、アンケートを実施し以下の結果であった。
 - ① 希望者のみの障害総合保険を使う。 . . . 54%

- ② 支部若しくは技術士会の予算で対応すべき。・・・23%
 - ③ 支部としては特に対応不要。・・・15%
 - ④ その他・・・8%
- ・支部としての基本的な考え方として、
 - ① 基本的に各自個人の保険に加入いただくことを推奨する。
 - ② 支部としては、支部の活動に関して、希望者に対して傷害保険への加入をとりまとめた
い。
保険としては傷害総合保険があり、保険料は1870円/人年、手術（外来）1万円/人等。但し、戦争やコロナ等のパンデミック、地震等は対象外の規定あり。
必要であれば見学会などのイベントごとにイベント保険（1日保険、レクリエーション保険）を掛ける（20名以上集めるのが条件。会費の中に保険料を含む）。
 - ・支部の対応として、支部が金を出すことは他支部との兼合いもあり、現状は困難。
 - ・理科教育支援活動では②の方法を活用していきたい（西田）。

4. [委員会活動状況] 下記各委員会活動につき、報告があり承認された。

(1) 総務委員会

[報告事項] (今住/資料6-4)

- ・「会員、協賛団体の拡大」に関して（今年度計画）
 - ① この1年間に会員になった千葉県在住の方にオンライン説明会を行う。
 - ② 新規合格者のシステム登録で、メール登録をお願いし、アンケートを実施する。
 - ③ 「千葉県支部若手の会」を設ける。

各委員会からの呼びかけは煩雑になるので、田中委員に会員への呼びかけの原案作成をお願いし、総務委員から会員宛ての同報メールとして広報委員会から発信してもらうようにする。

「千葉県支部若手の会」については、キーマンがいない、具体的なテーマがないと難しい面がある。金属部会、神奈川県若手の会、茨城県若手の会では積極的に推進されているので、田中委員にその手法等を確認して具体化を検討する（田中氏の都合もあり、来年4月以降に検討を進めていく）。
- ・12月7日10時から、事務所に保管されている千葉県技術士会当時の書類、会報などについて整理を行う（熊田、川畑、山本、田中、小波、今住）
- ・ZOOMの契約が11月16日で期限となり、契約を更新した。
- ・役員の出欠連絡について、ポータル毎月の役員資料にある出欠表に入力してもらうことで、メールでの連絡が不要になる（当日の出欠確認は要）。ただし、欠席委任については、証拠を担保するために従来通りメールで誰に委任するかを含め連絡する。

[審議事項1] (今住/資料6-5)

- ・ハイブリッド形式での配信基材として、ローランドビデオスイッチャーが比較的安くて使い易い（中古品で7.8万円）。購入すべきが審議した。審議の結果、レンタルした場合との比較を明確にしたうえで、再度審議することとした。

[審議事項2] (山本/資料6-6及び資料6-7)

- ・2023年度の予算について、説明があり承認された。主な内容としては以下の通り。
 - ① 事業活動収支計269.4万円、事業活動支出計266.4万円で事業活動収支差額が3万円と若干の黒字の見込み（昨年からの繰越金は約137万円）。
 - ② CPD参加費収入は、過去3年間の実績から、420人×1000円と推定して、42万円を計上した。

- ② 交通費支出予算として、2022 年度予算 35 万円に対する実績から 2023 年度は 25 万円を計上した。
- ③ 通信運搬費は、2022 年度 12 万円から 2023 年度は 15 万円と微増とした。

(2) 企画委員会 (資料6-8)

[報告事項] (向原)

- ・第 114 回 (10 月 29 日千葉市文化センター) はコロナ感染者が出ず終了。 116 回 (12 月 10 日リモート)、117 回 (1 月 14 日リモート/広報に「技術者教育支援委員会と合同開催」の文言追加)、119 回 (3 月 18 日リモート) は日時と講演内容が確定済み。
- ・第 115 回 (11 月千葉県内技術士会 4 団体の合同勉強会) は日時未定 (前年は 2 月にずれ込んで開催された)。第 118 回 (2 月開催) は「(仮) インボイス制度」の講演を税理士の方に依頼する方向で検討中。
- ・来年度 (2023 年 4 月以降) の CPD 講演を募集中 (7 つのコンピテンシーに該当するもの)。

(3) 広報委員会

[報告事項] (小林)

- ・記念誌の作業状況について、小林委員長より説明があった。一部未提出の原稿を除き提出された原稿チェックが終了し、暫定合冊化したものが紹介された (PDF 化したものを県支部ポータルサイトに入れ閲覧化できるようにする)。
- ・秋田氏より防災委員会原稿は提出済であるが上記には反映されていないとのコメントあり。小林委員長の方で確認・対応を行う。また、未提出の千葉工大技術士会原稿について再度先方に入手可能か確認する (熊田支部長)。
- ・暫定合冊化されたもので、投稿者の氏名、部門、肩書の統一化が計られていないので、統一化する。また、半ページ余白部分については、適当な写真を会員等から提供してもらい使用することになった。

(4) 産学官連携委員会 (資料6-9 及び資料6-10)

[報告事項] (岡部信也)

- ・千葉県環境生活部温暖化対策推進課からの情報として、脱炭素化促進緊急対策事業補助金の予算額が倍増 (20 億→40 億) したが、人員等は変わらず補助金対応のノウハウも少なく対応が遅れているとのこと。来年度以降、技術士活用の有効性を提案していきたい。
- ・来年度 CPD に千葉商科大学学長の登壇をお願いできないか相談している。
- ・エコプロ (12/7~9) 於：東京ビックサイト 千葉商大、日大生産工学部が出展予定。

(5) 企業支援委員会及び技術相談小委員会

[報告事項] (志澤/竹田)

- ・東葛テクノプラザを通して 1 企業からゴムのプラズマ処理に関する技術支援依頼があり、支部会員への公募を行った。その結果 1 名応募があったが、具体的な技術内容を開示したところ、技術内容に未知のものが多く、調査費用と時間が膨大になり、対応不可とのことであった。先方企業にその旨連絡し了承いただいた。

(6) 防災委員会 (資料6-11)

[報告事項] (岡部政美)

- ・9/18 ふなばし市民活動フェア パネル展示 (1/14~3/15) とブース展示 (2/4) 開設の準備行う。今回は、多田氏の提案で、船橋市のハザードマップの展示と解説を予定。

- ・土業ネットワーク：私たちのできること（多田）
「平常期」、「初動期」、「復旧期」、「復興期」と分けて提案リストを作成、議論した。

（7）科学教育支援委員会（資料6-12 及び資料6-13）

[報告事項]（西田）

- ・10/22 八千代松蔭学園土曜講座でハイブリッド方式による「宇宙エレベーター」（三井氏）を実施し、好評であった。
- ・12/17 SSHChiba Cross School Science Fair 交流会に市立千葉高校の指導助言者として県支部より西田 1 名が参加の見込み。
- ・エモテット感染連鎖の偽メールが発信者名（数は西田筆頭に 9 名）より科学教育支援委員会関係者等に推計数十件以上送達 & 受信された（11/6 頃より 11/11 にかけて発生）。感染チェックソフト等の対処奏効によるのか 11/12 以降の受信は報告されていない。
- ・上記エモテット感染連鎖の偽メールの件は、県支部今住総務委員長（兼科学教育支援委員会サポーター）から 11/7 昼に県支部役員会関係者に初通報があり、熊田支部長が 11/8 エモテット検知ソフトを役員会関係者に紹介した。役員会関係者でも 11/12 以降の受信は報告されていない。

（8）技術者教育支援委員会（資料 6-14）

[報告事項]（相賀）

- ・第 82 回（1/14）朝倉祝治先生講演「腐食と防食現状と新しい流れ」の広報文言確定。
- ・第 86 回開催講演会のタイトルは「新しい道路下の埋設管に対する腐食評価技術とその実践」に決定。
- ・講演会の実施報告および計画について了承された。

次回は、12月17日（土） 18時30分から

以上

[添付資料]

- （資料 6-1）221015 千葉県支部第 6 回役員会 議事録（案）
- （資料 6-2）221119 役員会支部長報告
- （資料 6-3）支部活動で怪我等があった時の対応（案）
- （資料 6-4）総務委員会報告事項
- （資料 6-5）ビデオスイッチャー
- （資料 6-6）2023 年度予算
- （資料 6-7）2022 年度決算予測
- （資料 6-8）企画委員会 22 年度 CPD 予実績
- （資料 6-9）第 6 回産学官議事録
- （資料 6-10）第 7 回産学官議事録
- （資料 6-11）防災支援委員会議事録案
- （資料 6-12）221119 第 7 回役員会_科学教育支援委員会活動 SES 報告
- （資料 6-13）221119SESC 系不審メール
- （資料 6-14）221120 技術者教育委員会議事予定

議事録作成者 竹田雅美
 議事録署名人 熊田成人
 議事録署名人 今住 則之
 議事録署名人 岡部 信也